

## 近畿中央呼吸器センターを受診される患者さまへ

当院では院長の許可と臨床研究審査委員会の審査を受けて下記の研究を実施しており、2022年度学術大会で公表予定となっています。

### 研究題目

「当院での多剤耐性肺結核患者におけるベダキリンフマル酸塩・デラマニドの使用および副作用発現状況について」

#### 【研究目的】

2014年にデラマニド(DLM)、2018年にベダキリンフマル酸塩(BDQ)が本邦で発売開始となり、多剤耐性肺結核(MDR-TB)患者の治療選択肢が増加した。MDR-TBの治療にDLM・BDQが併用される頻度は上昇していると考えられるが、国内における全体の症例数はまだ少なく、副作用の情報は十分に集積されていない。そこで、当院におけるDLM・BDQ併用患者の患者背景・副作用発現頻度をそれぞれの臨床試験の結果と比較・検討することが目的である。

#### 【研究方法と期間】

対象：2019年9月～2022年3月に多剤耐性肺結核治療を行った患者

研究期間：研究許可日～2023年3月31日

研究方法：使用成績・副作用報告のデータを使用して調査実施。

#### 【利益相反】

本研究に利益相反はありません。

#### 【利用する情報】

電子カルテより、既往歴や副作用の発現状況、処方薬などの情報を使用する。

#### 【個人情報の取扱いについて】

患者さまの氏名や住所などの個人を特定できる個人情報は使用しません。

本研究に同意されない患者さまやご不明な点のある患者さまは下記の問い合わせ先にご連絡ください。なお、同意されない場合でも患者さまが診療上不利益を受けることはありません。

#### 【本研究の問い合わせ先】

独立行政法人国立病院機構 近畿中央呼吸器センター 薬剤部 坂井 美冴

〒591-8555 大阪府堺市北区長曾根町 1180 番地

電話番号：072-252-3021（代表） FAX：072-250-1477（代表）